

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成30年7月19日 (2018.7.19)

【公開番号】特開2017-35803(P2017-35803A)  
 【公開日】平成29年2月16日 (2017.2.16)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-007  
 【出願番号】特願2015-157217(P2015-157217)  
 【国際特許分類】

B 4 1 J 11/04 (2006.01)

B 4 1 J 2/32 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 11/04

B 4 1 J 2/32 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成30年6月4日 (2018.6.4)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

記録紙に印字を行うサーマルヘッドと、  
前記記録紙を介して前記サーマルヘッドに当接すると共に、その回転に応じて前記記録  
紙を紙送りするプラテンローラと、  
前記サーマルヘッドが固定されたヘッド支持部材であって、該サーマルヘッドを回転軸  
の周りで前記プラテンローラに向けて回転自在に支持する前記ヘッド支持部材と、  
前記回転軸を介して前記ヘッド支持部材を支持するとともに、前記プラテンローラを回  
転自在に支持するヘッドフレームと、  
前記サーマルヘッドと前記プラテンローラとの間に前記記録紙を案内するガイド部材と  
、  
を備え、  
前記サーマルヘッドと前記ガイド部材とは、前記回転軸を介して前記ヘッドフレームに  
対して位置決めされている印字ユニット。

【請求項 2】

前記ヘッドフレームには、前記プラテンローラを回転可能に収容する収容凹部が形成されている

請求項 1 に記載の印字ユニット。

【請求項 3】

前記回転軸には、前記プラテンローラを前記収容凹部から離脱する方向に押圧する解除レバーが回転可能に取り付けられている

請求項 2 に記載の印字ユニット。

【請求項 4】

前記ガイド部材には、前記ガイド部材を通過する前記記録紙の有無を検出する紙検出センサが配設されている

請求項 1 から請求項 3 の何れか 1 項に記載の印字ユニット。

【請求項 5】

前記ヘッド支持部材は、

前記サーマルヘッドが固定された支持壁と、

前記ヘッド支持壁における左右方向の両端部から各別に屈曲された一对のステータ、

前記一对のステータに形成され、前記回転軸を収容する連結凹部と、

を有している

請求項 1 から請求項 4 の何れか 1 項に記載の印字ユニット。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 の何れか 1 項に記載の印字ユニットと、

前記印字ユニットが組み付けられたケーシングと、を備えているサーマルプリンタ。